

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】平成19年2月1日(2007.2.1)

【公開番号】特開2005-329039(P2005-329039A)

【公開日】平成17年12月2日(2005.12.2)

【年通号数】公開・登録公報2005-047

【出願番号】特願2004-150425(P2004-150425)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 6 C

A 6 3 F 5/04 5 1 2 H

A 6 3 F 5/04 5 1 2 J

【手続補正書】

【提出日】平成18年12月7日(2006.12.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

多数の遊技媒体を収容可能な収容容器と、
 該収容容器の底部に設けられた回転円板と、

該収容容器内の遊技媒体が入る大きさに形成され、該回転円板の円周方向に並べて設けられた複数の開口と、

予め定められた数の遊技媒体を払出すための払出指令信号を出力する払出制御手段と、
 前記回転円板を正回転方向及び逆回転方向に駆動可能に構成され、前記払出指令信号が出力されたことを条件に前記回転円板を前記正回転方向に駆動し、所定の条件が充足したことを条件に前記回転円板を前記逆回転方向に駆動する駆動手段と、

前記収容容器から前記開口内に入った遊技媒体を受ける遊技媒体受け板と、

前記回転円板の裏面に一体となって回転するように設けられ、該遊技媒体受け板で受けた遊技媒体を該回転円板の前記正回転方向の回転により回転円板の中心から離れる方向に送り出す遊技媒体送出ガイド板と、

遊技媒体排出部に設けられ、遊技媒体の進行方向を遊技媒体排出部側に変える固定ローラと、

前記遊技媒体排出部に設けられ、前記遊技媒体送出ガイド板により送り出される遊技媒体により変位して遊技媒体を遊技媒体排出部側へ送り出す可動ローラと、

前記遊技媒体排出部に設けられ、前記可動ローラにより遊技媒体排出部側に送り出された遊技媒体を検知する検知手段と、

前記払出指令信号が出力された場合に、前記駆動手段が前記回転円板を前記逆回転方向に駆動している状況においても、前記検知手段による検知を監視する監視手段と、
 を備えたことを特徴とする遊技機用遊技媒体払出装置。